

報道機関各位

熊本大学

**熊本地区留学生シンポジウム
『留学生と語ろう！世界の食文化
～私の思う「日本の餅（Mochi）」～』を開催**

熊本留学生交流推進会議(県内の高等教育機関、公共団体、経済団体、国際交流関連の民間団体で構成、事務局は熊本大学国際戦略ユニット)の主催で、第7回目となる熊本地区留学生シンポジウムを開催いたします。

第一部では私の思う「日本の餅（Mochi）」と題して、日本の正月に食べる餅にトッピングや中に入れて食べるとおいしいと思う物を1つ紹介しながら、その理由を自国の食文化を通じ思い思いに日本語で発表します。発表留学生は各県内の大学高専から各1名選出された6名で行われます。その後、ディスカッションでは、日本の食文化について参加者を交え意見交換を行います。

第二部の餅つき体験・国際ティーパーティでは、参加者全員で餅つき体験、餅丸め体験・試食を行います。この試食会では、1部で留学生が紹介した餅に合うソース等を試すことができ、ティーパーティでは、各大学高専の留学生が準備した各国のお茶やコーヒーを味わうことができます。

また、熊本県のキャラクターくまモン隊と熊本市のひごまる君も参加予定です。事前申込不要、どなたでも参加いただけます。

つきましては、広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしくお願いたします。

記

【日 時】平成22年12月18日(土)

13:00～16:00(12:30入場開始)

【場 所】熊本市国際交流会館 2Fラウンジ及び1Fフロアと玄関前

【主 催】熊本留学生交流推進会議

【参加対象】どなたでも・参加費無料

【プログラム】別紙を参照願います。

【お問い合わせ】

マーケティング推進部国際戦略ユニット

TEL: 096-342-2103 FAX: 096-342-2130

E-mail: gji-ryugaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp

留学生と語ろう！世界の食文化 ～私の思う「日本の餅(Mochi)」～



日時：平成22年12月18日(土)13時～16時
場所：熊本市国際交流会館



1. 開会の言葉 司会 熊本大学教授 カッタ ヴェンカタラマナ

2. 議長挨拶 熊本大学学長 谷口 功

3. 第一部パネルディスカッション

テーマ「私の思う日本の餅(Mochi)」(13:10-14:30)

コーディネーター

熊本市国際交流振興事業団事務局次長 八木浩光

パネルディスカッション(日本語で発表)

- ・ ハン ヒョソク(韓国) 熊本県立大学 文学部 交換留学生
- ・ カマル カルナーラタナ(スリランカ) 九州ルーテル学院大学 人文学部心理臨床学科4年
- ・ ラマナナリヴォ ミハリ フィデラナ(マダガスカル)
熊本高等専門学校熊本キャンパス情報通信工学科4年
- ・ カチョレック アリツィア(ポーランド) 熊本大学 文学部 交換留学生
- ・ ブゴク チェン(ベトナム) 崇城大学 情報学部2年生
- ・ ドゥガール アレクサンドリア(カナダ) 熊本学園大学 外国語学部4年

発表者と会場参加者との意見交換

まとめ

4. 第二部「餅つき&国際ティーパーティ」(14:30-16:00) 玄関前広場及び1階ホール

餅つき体験 スペシャルゲストがやって来ます。

国際ティーパーティ(予定)

アラブ首長国連邦:コーヒー(東海大学 アルカービ アリ モハメッド)

中国:緑茶(熊本県立大学 章輝)

インドネシア:ジャスミンティー(熊本高専八代キャンパス マクムン ソフィアニ、タンマ アディチャ)

フィリピン:バナバ茶(熊本大学 コリアス フロリデス エゴス、ミミ オング)

ベトナム:生姜餅(崇城大学 トランティ ハイエン)

5. 閉会の言葉

九州ルーテル学院大学 坂口裕俊

